KOMATSU

HD785-7

HD 785



※ 本カタログに掲載の写真には斜めラダー（階段式アクセス）が装着されていませんが、
実機には標準装備されています。なお写真にはオプション装備が含まれている場合があります。

THE TOP OF EVOLUTION





パワフル＆クリーンな
コマツSAA12V140E-3エンジン

生産性と経済性を両立する
エンジン可変出力制御

高速降坂を可能にする
大容量リターダ

後進時の機動性・作業能率を高める
後進High/Low速度切り換え



運転が容易で安全な降坂を可能にする
4輪リターダ

確実にとめる
4輪パーキングブレーキ

安全基準をクリアした
ROPS/FOPS一体型キャブ
(ISO 3471/ISO 3449)

抜群の乗り心地
マクファーソンストラット型前輪独立懸架

HD785-7

※ 本カタログに掲載の写真には斜めラダー（階段式アクセス）が装着されていませんが、
実機には標準装備されています。なお写真にはオプション装備が含まれている場合があります。

KOMATSU CARE Long
Komatsu Care Long



さらにスムーズに変速する
電子制御トランスミッション

信頼性の高い
全油圧式ブレーキシステム

強靭で頑丈な
メインフレーム

積荷にマッチする
ボディセレクション



車両自身が故障を検知し、対処方法を表示する
故障診断機能

出来高・車両管理が容易な
ペイロードメータ(PLM)

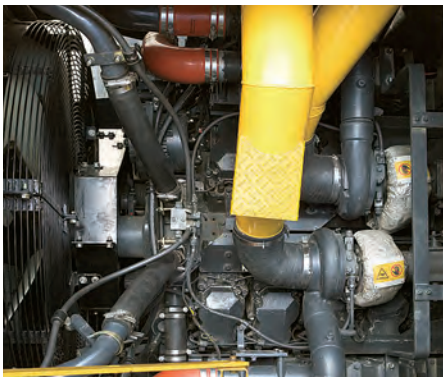
突然の故障を未然に防止する
Komtrax Plus

高い生産性と優れた経済性、さらには環境への配慮。
コマツテクノロジーはここまで進化した。



パワフル&クリーンな コマツSAA12V 140E-3エンジンを搭載

V型12気筒の高出力低燃費エンジン、コマツSAA12V140E-3を搭載。大きなトルクライズで粘り強さと回復性能に優れ、パワフルな走りによって高い作業能率（生産性）を発揮します。また、さまざまな排出ガス浄化対策の実施により、窒素酸化物（NOx）、炭化水素（HC）、一酸化炭素（CO）などを低減し、大切な環境をやさしく守ります。



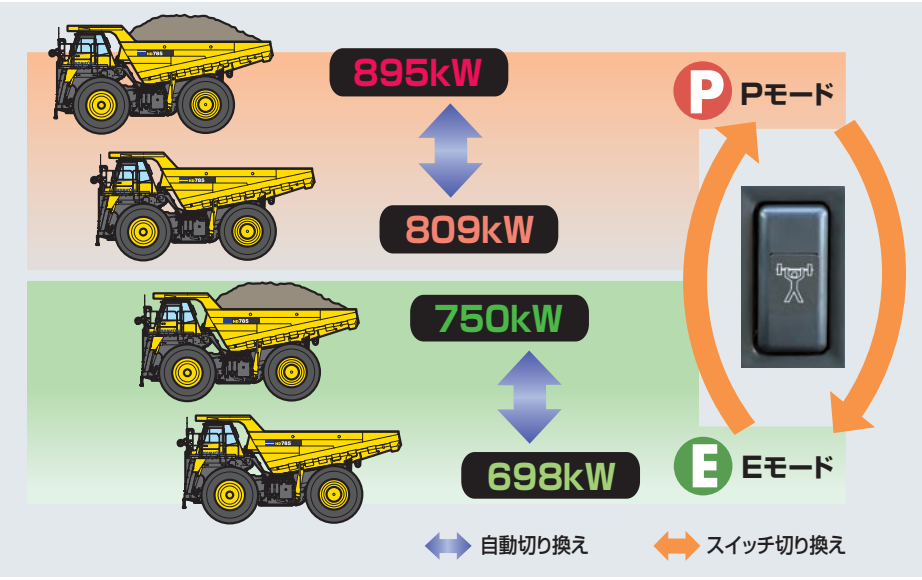
高い生産性と優れた経済性を両立する エンジン可変出力制御

現場の条件や要求される作業能率（作業量）に応じて、パワーモード（P）、エコノミモード（E）のどちらか適したモードを、スイッチひとつで選択できます。これにより高い作業能率の確保と、燃料消費量の低減が図れます。

●Pモード
エンジンの持つパワーを最大限に活かして、高い作業能率を発揮。急坂の積み登りや高い作業能率が要求される現場などに適します。

●Eモード
最大出力を抑え、エンジンをより高効率な領域で使用し、一般的な作業条件では十分な作業能率を確保しながら、燃料消費量を抑えることができます。

さらに、Pモード、Eモードとも、車両自身が「積車／空車」を検知し、それに応じて「高出力／低出力」のどちらかに自動的に切り換えます。さまざまな作業条件に応じて、きめ細かに最大出力を制御することにより、さらなる燃料消費率の低減を図ることができます。



高速降坂を可能にする大容量リターダ
（排気ブレーキ標準装備）

油冷多板ディスク式リターダを4輪に装備。標準装備の排気ブレーキとあいまって、トータルで1394kW（1896PS）の大きなリターダ吸収馬力を確保しました。積車での長距離降坂を強いられる現場でも高速降坂が可能になり、サイクルタイムを短縮し高い作業能率・生産性を発揮します。

リターダ吸収馬力
1394kW〔1896PS〕

オートマチック アイドリングセッティングシステム

エンジン冷却水温や運転状況に応じて、アイドリングの回転速度を自動的に2段階（High/Low）に切り換え、暖気運転のわずらわしさを解消すると共に暖気運転時間の短縮、燃費の低減を図ることができます。

積荷の重心が低い V形V底形状ボディ

底板をV字形断面にし、前面板の傾斜角を緩やかにすることで、荷姿（前後バランス）の改善と積荷の低重心化を図りました。これにより積み込みが一段と容易になり、走行安定性も向上しました。

優れた車体安定性を発揮する ロングホイールベース&ワイドトレッド

ロングホイールベース＆ワイドトレッドにより、ピッチング、ローリングの少ない抜群の車体安定性を発揮します。

ホイールベース **4950mm**

トレッド（前） **4325mm**

機動性・作業能率を高める 後進 High/Low 速度切り換え

積み込み場所や排土場所での後進は、距離や路面勾配に応じて「高速（RH）/ 低速（RL）」どちらかの最適ギヤを選択できます。また、ロックアップクラッチを装備しているため、幅広い作業条件において優れた機動性・作業能率を発揮し、燃費低減にも効果をもたらします。また、RH/RLの選択は、パネル内の操作スイッチで行なえます。

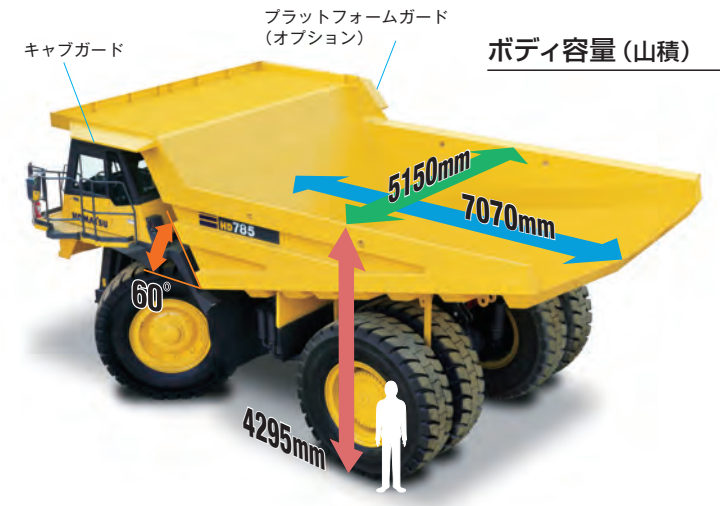
抜群の小回り性

コマツ伝統のマクファーソンストラット（Aフレーム）型フロントサスペンションにより、大きな舵角が得られるため、ロングホイールベース&ワイドトレッドながら、抜群の小回り性を発揮。積み込み場所や排土場所で、すばやく目的位置につけることができます。

最小回転半径（最外輪中心） **10.1m**

積み込み作業がはかどるワイド&ローボディ

ボディは幅が広く、上縁高さ（積み込み高さ）が低いため、積み込みが容易で作業がはかどります。また積込作業時の荷こぼれからキャブ周りを守るためのキャブガードを標準装備。プラットフォーム周りをガードするプラットフォームガードをオプションとして準備しています。



ボディ容量（山積） **60m³**

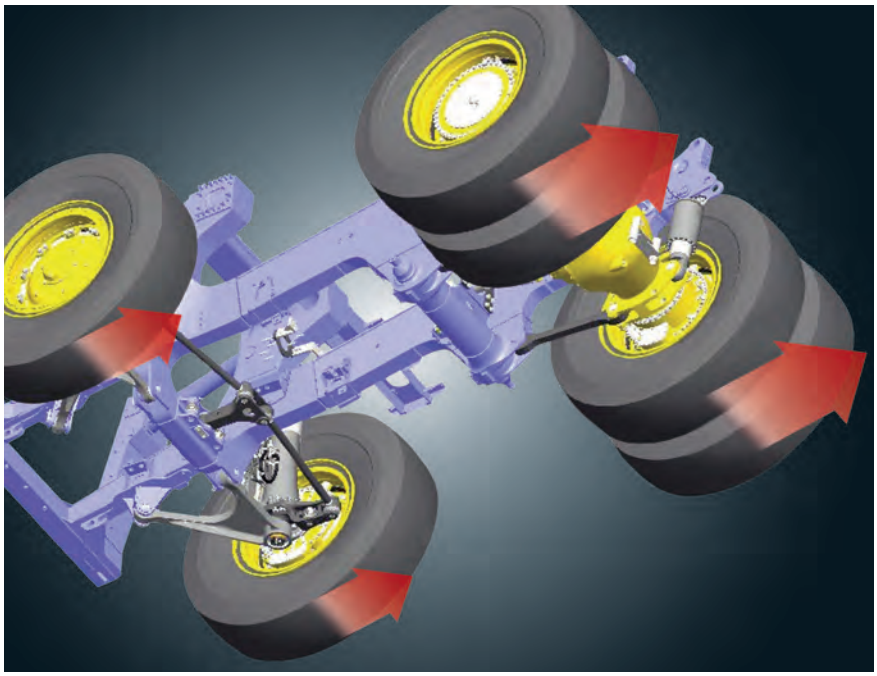
昇降が容易な階段式アクセス

緩やかな勾配の階段状ステップを標準装備し、負担をかけずに安全な昇降が可能です。通路となる場所には落下防止のため保護柵と手すりが装備されています。



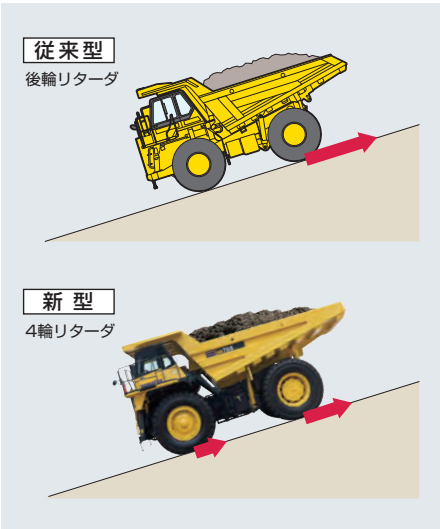


先進技術でマシンをコントロール。
安全性・快適性能はここまで進化した。



運転が容易で安全な降坂を可能にする 4輪リターダ

4輪すべてに制動を掛ける「4輪油冷多板ディスク式リターダ」を採用。制動力を4輪に分散することで、タイヤロックの可能性が減り、リターダの能力を最大限に発揮させることができます。さらに、降坂中に「尻振り」を起こすことがほとんど無いため、非常に安全で安定した降坂が可能になりました。また、制動力の分散、タイヤロックの減少、車体挙動の安定によって足回りへの負荷が軽減されるため、タイヤライフの延長も可能です。しかも、路面へのダメージも軽減され、走路の荒れを抑える効果も期待できます。



降坂車速のコントロールが容易な オートマチック リタードスピードコントロール(ARSC)

降坂車速を任意にワンタッチで設定できるARSCを標準装備。降坂中はハンドル操作に専念できます。しかも、降坂車速設定後もワンタッチ操作で1km/hごとに設定速度を変更でき（設定車速の±5km/hの範囲内）、途中で勾配が変化しても簡単な操作でスムーズな降坂が続けられます。

■ ARSC 作動範囲：10km/h ～ 55km/h



タイヤロックを防ぐ アンチロックブレーキシステム(ABS)(オプション)

滑りやすい路面でのブレーキ操作時や、フルブレーキング時等のタイヤロック防止装置です。タイヤのロック・解除を最適に電子制御することで、安定したステアリング操作が可能になり、緊急時の危険回避性を確保します。ARSCの採用とあいまって、さまざまな条件下で安定した走行が行えます。

タイヤの空転を抑え、走破性を高める コマツ トラクションコントロールシステム(KTCS)

駆動輪の回転を監視し、タイヤの空転を検知します。軟弱路面や滑りやすい路面などを走行中に駆動輪が空転した場合、空転輪に対し自動的に適度な制動を掛け、両輪に適切な駆動力を配分することで安定した走行ができます。スタックの防止やスタック状態からの脱出にも威力を発揮します。

確実にとめる 4輪パーキングブレーキ



前後のアクスルに内蔵した湿式多板ディスクブレーキによって、全てのタイヤに制動を掛ける4輪パーキングブレーキシステムを採用。車両の駐停車が確実に行なえ安全性が高まりました。また、メンテンンスが容易で、コストの大幅削減が可能です。なお、パーキングブレーキはサービスブレーキ（ブレーキディスク）を兼用しています。

キャブの安全対策

■ スパイクピンタイプの滑り止めを採用 New

乗降ステップや通路等にスパイクピンタイプの滑り止めを採用し、乗降時や移動時の安全性を向上しました。



■ アンダミラーの視野範囲を向上 New

アンダミラーを従来の矩形から大きな丸形に変更し、視界を拡大しました。



■ ROPS/FOPS 一体型キャブ

ISO 3471およびISO 3449の安全基準をクリアした、ROPS/FOPS一体型キャブを標準装備しています。



■ 左右両面ドア

キャブの左右両側にドアを装備。緊急時・非常時には左右どちらからでも素早く脱出ができます。

■ フロント合わせガラス

ウィンドシールド(フロントガラス)には、2枚のガラスの間に樹脂フィルムを挟みこんだ合わせガラスを採用。万一ガラスが破損しても、破片が飛び散ることがないため、オペレータを守ることができます。

ブレーキ&ステアリングの安全対策

■ 独立3系統のブレーキシステム

フロント・リヤ・パーキング各ブレーキの制御油圧は、それぞれがアキュムレータを備えた独立回路。どれかに異常が発生しても、他の2系統で危険を回避できます。

■ セカンダリブレーキ

万一、通常使用するブレーキ系統に異状が発生した場合、セカンダリブレーキペダルを操作することにより、パーキングブレーキ回路をコントロールし、セカンダリブレーキとして作動させることができます。



■ リヤコンビネーションランプをLED化 New

リヤコンビネーションランプにLEDを採用。長寿命な上、視認性向上や省電力化に役立ちます。



■ サプリメンタリステアリング

走行中、エンジンの停止や油圧ポンプの異常などにより、ステアリング回路への油圧の供給が途絶えた場合でも、自動的にサプリメンタリステアリングポンプが作動し、緊急避難のためのステアリング操作が可能です。また、このポンプはキャブ内のスイッチ操作で作動させることもできます。

抜群の乗り心地

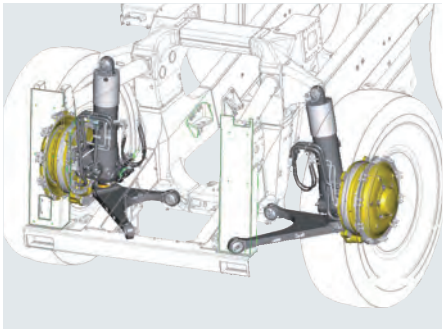
■ 飛躍的に剛性を高めたメインフレーム

フロントサポートとメインフレームを一体構造とし、フレーム剛性を飛躍的に高めました。これによりサスペンションの性能を最大限に発揮させることが可能になりました。



■ コマツ伝統のマクファーソンストラット型前輪独立懸架

フロントサスペンションには、コマツ伝統のマクファーソンストラット型独立懸架を採用。フリクションの少ない構造で、ハイドロニューマチックシリンダの緩衝・減衰性能を最大限に引き出すことができます。これにより、フロントタイヤは路面の凸凹にスムーズに追従し、優れた乗り心地を発揮します。



■ 運転条件に応じて最適な乗り心地を選択するオートマチックサスペンション

運転条件の変化に応じて、フロントサスペンションの緩衝・減衰性能がS/M/Hの3段階に自動的に切り換わるオートマチックサスペンションを標準装備。快適な乗り心地と優れた車体安定性を高次元で両立しました。

オートマチックサスペンションのモード選択

	空車時	積載時
停車・通常走行時	S	M
高速走行時(60km/h以上)		H
急旋回時		
ブレーキング時	M	
ダンプ時	H	

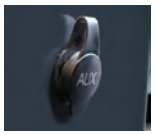
S:ソフト　M:ミディアム　H:ハード

快適な居住空間

■ 新型ラジオを採用 New

AUX(外部入力)端子付新型ラジオを装備。MP3プレーヤなどの音源を接続することができます。





■ 大画面カラーリヤビューカメラ&モニタ New

リヤの視認性向上のため、リヤビューカメラ、7インチカラー液晶モニタを用意。安全性や作業性向上に役立ちます。





■ 視界のよいワイドキャブ

新採用の大型キャブは、大型フロントガラスの採用で、優れた視界性を確保しています。



■ 大容量エアコン

冷却能力5.3kW、吹出し位置切り換え機能(5モード)付きの大容量エアコンを採用。ホコリの侵入を防ぐプレッシャライズ機能とあいまって、快適な居住空間を実現しました。

■ 低振動・低騒音

高い剛性・気密性を持ったキャブを、振動減衰性に優れた大容量ビスカスマウントで支持。キャブの振動や、その振動に起因する「こもり音」が大幅に低減しました。また、ラジエータファンにハイブリッド型(プラスティック製ブレード+板金製スパイダ)を採用し、ファン騒音を低減することによって、キャブ内の静粛性が大幅に向上しました。さらに、ファン形式の変更により車両周囲の騒音も大幅に低減しています。



オペレータ耳元騒音値
(SAE J1166による)　**75dB(A)**

■ 左右両窓にパワーウインドウ

左右両側にパワーウインドウを装備。運転席からスイッチひとつで助手席側の窓も開閉できるため、キャブ内の換気や他の車両とのコミュニケーションも容易です。

マシンに対する安心感・信頼感をさらに高めるために。
運転操作性・信頼性・耐久性はここまで進化した。



さらにスムーズに変速する 電子制御トランスミッション(K-ATOMiCS)

従来から好評のコマツ電子制御トランスミッションがさらに進化。F7/R2とし、より幅広い作業条件への対応を可能にするとともに、エンジンとトランスミッションの連動制御やスキップシフトにより、さらにスムーズな変速・走行を実現しました。

■ 進化したK-ATOMiCS

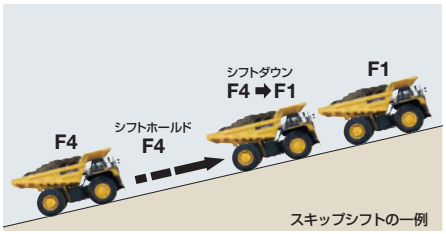
従来からの速度段クラッチの係合油圧制御に加え、トルコン・ロックアップクラッチの係合油圧も最適に制御し、トルク切れや変速ショックをさらに軽減しました。

■ エンジン-トランスミッション連動制御

変速時にエンジン回転速度を制御し、トランスミッションの回転速度と同期させることによって、変速ショックを軽減します。また、速度段クラッチをはじめとするパワートレインの耐久性向上にも貢献します。

■ スキップシフト

登坂が始まり車速が落ちて来た時、車両自身が1段ごとのシフトダウンが不適と判断した場合は、1段または2段飛ばして(スキップして)変速します。変速回数を減らし乗り心地を改善するとともに、荷こぼれを防ぎ、またパワートレインの耐久性も向上します。



スキップシフトの一例



着座ショックの少ない 電子制御式ホイストコントロールシステム

ホイストコントロールに電子制御式を採用。操作レバーはストロークが短く、軽いタッチで楽に行えます。ワンタッチでボディが上昇し、設定した位置で自動停止するため、レバーを引き続ける必要がありません。また、ボディが着座する寸前をセンサが検知し、ボディの降下速度をコントロールする事によって、着座ショックを大幅に軽減しました。



操作性に優れた アクセル&ブレーキペダル

荒れた路面の走行時でも、足が外れにくい大きな踏面のオルガン式ペダルを採用。踏力も軽く安全確実にコントロールできます。

視認性に優れた インスツルメントパネル

インスツルメントパネルは、各種メータやコーション・パイロット類がオペレータから見やすくレイアウトされており、ひと目で車両のコンディションを把握することができます。



信頼性の高い全油圧式ブレーキシステム

ブレーキコントロールには信頼性が高く、メンテナンスも容易な全油圧式を採用。エアを介在させないことによって、水分の凍結に関わるトラブルや水抜きなどのわずらわしさを一掃しました。また、非圧縮性の油圧で制御することにより、タイムラグが少なくレスポンスの良いブレーキフィーリングを実現しました。

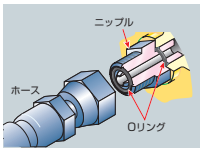
強靭なメインフレーム

メインフレームから応力集中の原因となる溶接ブラケットやシートを可能な限り排除し、強度を高めました。また、負荷が集中するクロスメンバなどには鋳鋼を使用し、信頼性・耐久性を高めています。



油圧系統の信頼性向上

■ フェイスシール



Oリングにより確実にシールするフェイスシール継ぎ手を採用。油モレに対する信頼性に優れています。

■ ステアリング・ホイスト油圧回路の独立化

ステアリング・ホイスト油圧回路を他の油圧系統から分離し、作動油の清浄度を高く維持することによって、作動の信頼性を高めました。

パワートレインの信頼性・耐久性向上

■ なめらかで優しい変速

トランスミッションのクラッチ係合油圧の最適制御、エンジンとトランスミッションの回転速度の同期化、スキップシフトによる変速回数の低減など、なめらかでやさしい変速を行うことで、パワートレインの耐久性を高めました。

■ トランスミッション回路にラインフィルタ

トランスミッションのコントロール油圧回路に、メインフィルタに加えてラインフィルタを装着。コントロール油の清浄度を高めることにより、変速システムの信頼性を向上させました。

電気系統の信頼性向上

■ サーキットブレーカ

重要な電気回路にはサーキットブレーカを採用。異常電流が生じた時には確実に回路を遮断し、これを守ると共に、回路遮断後の点検や復帰作業（リセット）が簡単に行えます。



■ ハーネス

ハーネスの接続には、振動によるゆるみや接続ミスによる接触不良を防止する2重ロックコネクタを採用。また、コントローラ等の基盤配線はモールド（樹脂）固定し、高い耐水、耐塵、耐振性を実現しました。

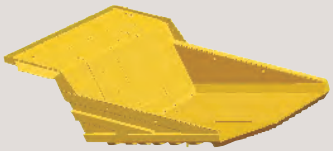


サスペンション&ステアリングリンケージの信頼性向上

前後サスペンションメンバやステアリング系のアーム、ロッドの各ピン部にダストブーツを装着し、優れたグリース保持性・防塵性を実現しました。

ボディセレクション New

作業に合わせて選択ができる、2種類のボディを用意しました。

積込み機 ／ 積荷	ショベル・バックホー ホイールローダ（ボディ負荷：小～大）
土木・表土・石灰石（ボディ負荷：小～中）	汎用ボディ（標準）  広範な用途に対応します。主要な部位には耐摩耗鋼板を採用し、耐久性を確保しています。 主要厚板 底板／側板／前面板＝ t 19 ／ 9 ／ 12
鉱石・砕石・（石灰石）（ボディ負荷：大）	ロックボディ（オプション）  汎用ボディをライナーで強化したボディです。鉱石運搬など高負荷の用途に対応します。ライナの板厚、貼り付け範囲など、多種取りそろえております。

※ボディ負荷の大・中・小は目安です。ボディ選択はコマツのディーラにご相談ください。



マシンを常にベストコンディションに保つために。
メンテナンス性、トラブル防止を徹底追求。

容易なメンテナンス

■ ロングオイルドレン
大容量オイルパン、ハイブリッドフィルタにより、エンジンオイル500h、トランスミッションオイル1000h、作動油4000hとロングドレン化を実現しました。

■ フィルタを集中配置
各種フィルタ類を集中配置。日常点検が楽に行えます。



■ 自動給脂システム
プラットフォームに装備したグリースタンクから各給脂箇所へ、あらかじめ設定した時間間隔で自動的にグリースを供給できます。手動による定期的な給脂作業が不要となります。

■ ディスクホイール（フランジタイプリム）
ホイールには、リムとフランジを一体化したディスクホイール（フランジタイプリム）を採用し、ホイールの脱着作業を容易にしました。



■ 車両自身が故障を検知し、その内容と対処方法をディスプレイに表示する故障診断機能
車両に異常が生じた時には、これを知らせる警告灯が点灯（点滅）すると共に、その内容と対処方法をコード番号とメッセージ（文言）でキャラクタディスプレイ上に表示します。大きな故障に進展する前に対処することによって、ダウンタイムの短縮、修理費の低減が図れます。また、トラブルシューティングも容易で、点検・整備が楽に行えます。

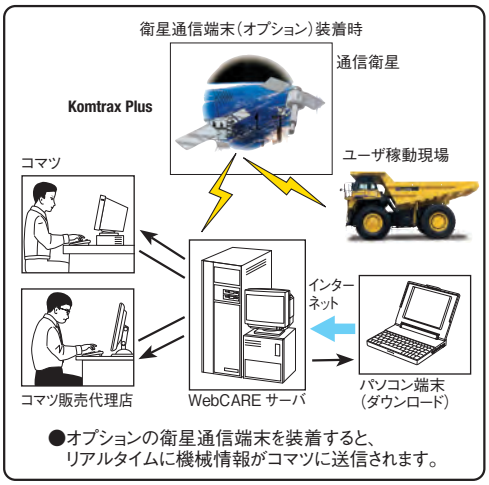


出来高・車両管理が容易な Komtrax Plus内蔵型PLM（ペイロードメータ）

作業現場における生産量やダンプトラックの稼動状況を、直接パソコンで管理し解析することを可能にしたシステム。各サスペンションシリンダに設けた圧力センサや傾斜計、ボディフロート検出、シフトレバー等からの情報を基にコンピュータが積載質量を計算して運転席のパネルに表示すると共に、外部表示ランプで積荷レベルを表示します。また、稼動データはメモリに記憶され、直接パソコンに取り込むことによって、各種の管理・解析が行えます。これらの機能により、出来高管理はもとより、車両の効率的な運用管理、メンテナンス管理が容易に行えます。また、最適な組合わせ機械の選定などにも活用できます。

突然の故障を未然に防ぐ Komtrax Plus

Komtrax Plusコントローラが、主要コンポーネントを制御している各コントローラをリアルタイムで集中管理します。また、パソコンにKomtrax Plusデータをダウンロードし、インターネットでコマツに継続的に送ることで、コマツは車両コンディションデータをもとに適切なリコメンドを行います。コマツからのリコメンドにより、車両メンテナンスの確実な実施と休車時間の短縮が可能になります。





より良い運用管理と安全のために
実際の運用管理においては、毎回の積載量を記録することがHD785-7を有効に使用し続けるための第一歩です。そのために、コマツは「ペイロードメータ」を標準装備しています。さらに、記録したデータに基づき、より良い運用管理を継続的に続けるための規範として「ローディング・ポリシー」を提案します。

ローディング・ポリシー
トラックには目標とされる「積載量」があり、目標を外れた「積載量」での運転は、下記のような影響が生じます。

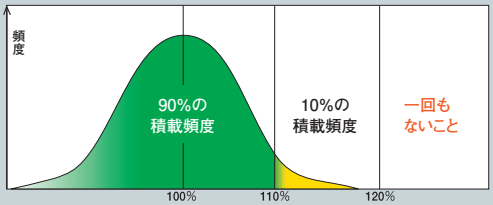
●過少な積載量でトラックを走らせることは、性能を生かしきれておらず、同じ量を運搬するための往復回数が増え、結果として、1トン当たりのコストを増大させます。

●過大な積載量でトラックを走らせることは、ブレーキ・タイヤなどの磨耗を促進させ、駆動系などのコンポーネントの寿命を短くし、結果として、メンテナンス費・修理費を増やします。

コマツは、一台一台のHD785-7が「ペイロードメータ」搭載で毎回の積載量を記録できることを前提として、そのデータに基づいた「ローディング・ポリシー」を提案します。

1）積載時車両総質量（定格）から空車質量（ライナ他アタッチメントを含む）を引いた値を定格積載量とする。
2）平均積載量は、トラックの定格積載量（100%とします）を超過しないこと。
3）積載頻度の90%は、トラックの定格積載量の110%以下であること。
4）積載頻度の10%は、トラックの定格積載量の110～120%にあっても良い。
5）トラックの定格積載量の120%を越える積載量は無いこと。

「ローディング・ポリシー」を守ることは、HD785-7の性能を最大限に引き出し生産性を改善し、運転維持費を削減しつつ、ブレーキ・タイヤ・その他コンポーネントの寿命を延ばすことに効果を発揮します。



定格を100%とした場合の積載量の分布

標準装備／アタッチメントオプション

主な標準装備

★：New

- ●パーキングブレーキ機能内蔵式
  4 輪湿式多板ディスクブレーキ
- ●4 輪油冷リターダ
- ●全段電子モジュレーション付 F7-R2 トランスミッション
- ●モード切り換え付エンジンコントロール
- ●エンジン可変出力制御
- ●オートマチックアイドリングセッティングシステム
- ●ARSC（オートマチックリタードスピードコントロール）
- ●3モードオートマチックサスペンション

ボディ

- ●60m^3 ボディ
- ●ボディヒーティング
- ●キャブガード（左ヒサシ）

キャブ

- ●ROPS/FOPS 一体型キャブ(ISO 3471/ISO 3449)
- ●エアコン
- ●電子制御式ホイストコントロールシステム
- ●エアサスペンションシート（運転席）
- ●バックレスト付補助席
- ●2点式リトラクタブルシートベルト（運転席 / 補助席）
- ●サンバイザ（左右）
- ●パワーウインドウ（左右）
- ●チルト / テレスコピック式ステアリングコラム
- ★AUX（外部入力）端子付き AM/FM ラジオ
- ●クールボックス
- ●カップホルダ
- ●灰皿・シガーライタ
- ●DC12V 電源

電装品

- ●ヘッドランプ（ハロゲン）
- ●ハザードランプ
- ★LED ストップ / テール / ターンシグナルランプ（リア）
- ●サイド作業灯
- ●フォグランプ
- ●大容量メンテナンスフリーバッテリ
- ★エンジンシャットダウンスイッチ
- ★バッテリディスコネクトスイッチ

安全

- ●排気ブレーキ
- ●セカンダリブレーキ
- ●サプリメンタリステアリング
- ●後方確認大型ミラー
- ★前方確認アンダミラー
- ●斜めラダー（階段式アクセス）
- ●バックアラーム
- ●ダウンシフトインヒビタ
- ●オーバランインヒビタ
- ●リバースインヒビタ
- ●前・後進シフトインヒビタ
- ●アンチハンチングシステム
- ●ニュートラルセイフティ
- ★ニュートラルコーストインヒビタ

ガード類

- ●エンジンアンダガード
- ●トランスミッションアンダガード
- ●プロペラシャフトガード
- ●防災カバー

タイヤ

- ●27.00 R49

その他

- ●輪止め
- ●自動給脂システム
- ●衛星通信機能付 Komtrax Plus
- ●PLM(Komtrax Plus 内蔵型)
- ★リヤビューカメラ&モニタ（カラー）
- ★KTCS（コマツ トラクションコントロールシステム）
- ★最高速度制限
- ●最適化ツールキット※1

主なアタッチメントオプション

ボディ

- ●ロックボディ
- ●ボディヒーティングレス（マフラ付）
- ●プラットフォームガード（右ヒサシ）

キャブ

- ● 3点式リトラクタブルシートベルト（運転席）
- ● 4点式リトラクタブルシートベルト（運転席）

安全

- ●ヒータ付き後方確認大型ミラー

タイヤ

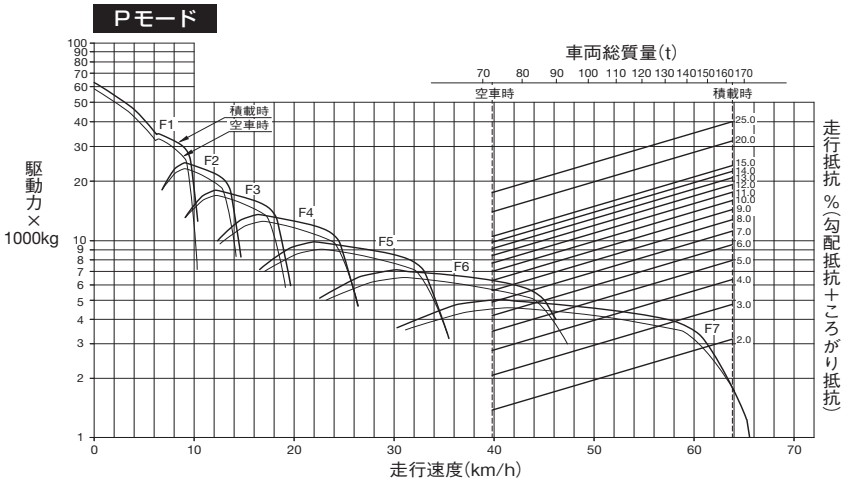
- ●31/90 R49

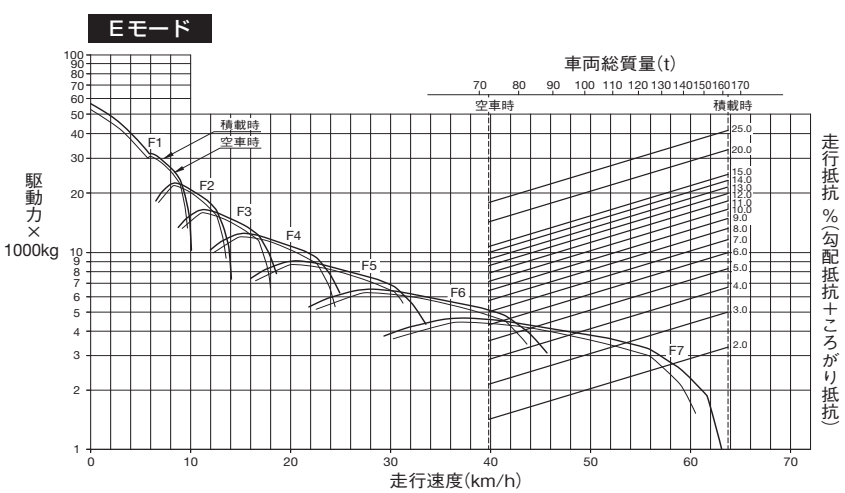
その他

- ●ABS（アンチロックブレーキシステム）
- ★過積載時速度制限
- ●眠気検知システム
- ●ツールキット

※1：オプションのツールキットに含まれる工具より、付属工具の数を絞り込んでいます。
本カタログの内容は、仕様パターン「M0006」をベースに記載しています。
オプションには組合せにより装着できない場合があります。オプション選定時には販売代理店にご相談ください。

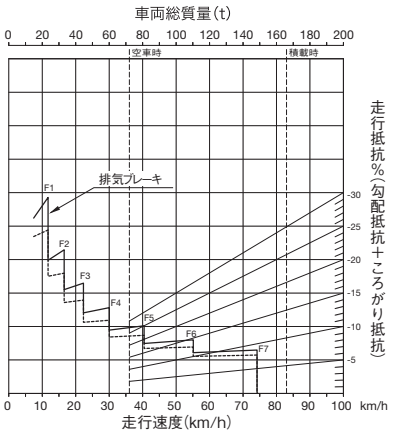
走行性能曲線



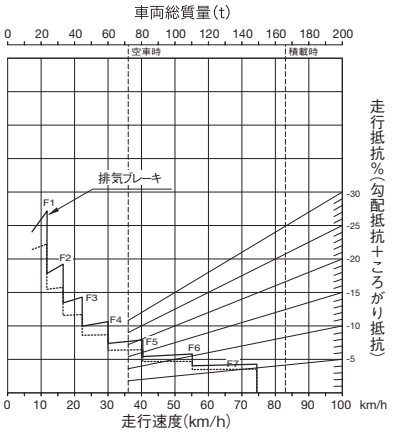


リターダブレーキ性能曲線

降坂距離：450m



連続降坂

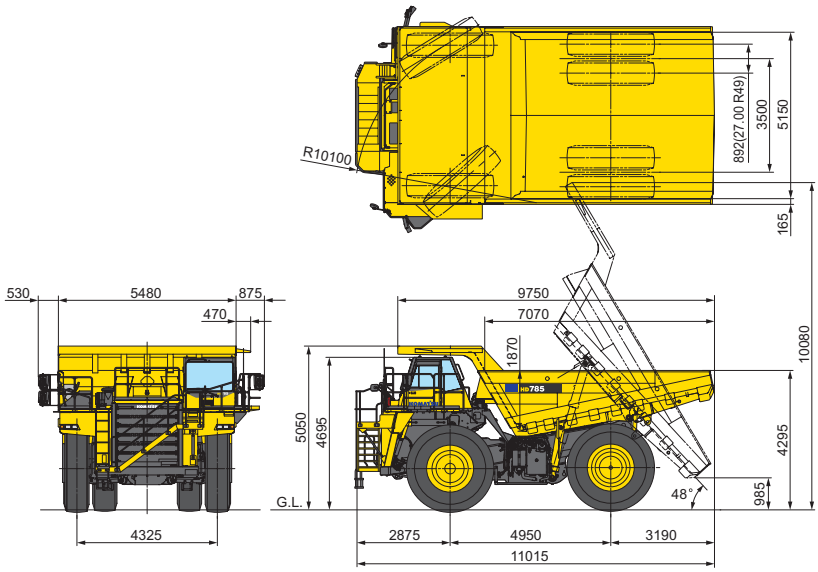


実線：排気ブレーキ併用　破線：リターダ単体

HD785-7

外形図

単位：mm



仕様

			HD785-7
コード名			M0006
積載質量（公称）		t	91.4
ボディ容量（山積 2:1／平積）		m^3	60／40
質量	空車質量／積載時車両総質量（定格）	kg	72300／163780
	配分質量（定格積載時　前軸／後軸）	kg	51540／112240
性能	最高走行速度	km/h	65
	登坂能力（sinθ）	%	35
	最小回転半径（最外輪中心）	m	10.1
車体寸法	全長／全幅／全高（空車時）	mm	11015／6885／5050
	ボディ上縁高さ	mm	4295
	最低地上高（空車時／最大積載時）	mm	775／735
	ホイールベース	mm	4950
	トレッド（前輪／後輪）	mm	4325／3500
タイヤの呼び（前輪・後輪共）×本数			27.00 R49×6本
エンジン	名称		コマツSAA12V140E-3
	形式		直噴式、ターボ・アフタクーラ付
	総行程容積（総排気量）	L〔cc〕	30.48〔30480〕
	定格出力 グロス	kW/min^{-1}〔PS/rpm〕	895/1900〔1217/1900〕
	定格出力 ネット（JIS D0006-1）	kW/min^{-1}〔PS/rpm〕	879/1900〔1195/1900〕
伝導装置	トルクコンバータ形式		3要素1段2相、ロックアップクラッチ付
	変速機形式（変速段数）		フルオートマチック、遊星歯車式（前進7段／後進2段）
	デフ形式／終減速機形式		かさ歯車式、潤滑油はねかけ式／遊星歯車式、潤滑油はねかけ式
操向方式／操向装置形式			アッカーマン式前輪操向／全油圧式
サスペンション	前輪		マクファーソンストラット型独立懸架＋ハイドロニューマチックシリンダ
	後輪		4トレーリングリンク式車軸懸架＋ハイドロニューマチックシリンダ
ブレーキ	サービスブレーキ形式（前輪／後輪）		湿式多板ディスク式／湿式多板ディスク式
	駐車ブレーキ		4輪制動、湿式多板ディスク式
	リターダ		4輪制動、油冷多板ディスク式
水・油類の容量	エンジン冷却水／エンジンオイル	L	284〈279〉／134〈129〉
	燃料（JIS 軽油*）	L	1396〈1308〉
	トルコン、変速機、リターダ冷却	L	368〈205〉
	油圧作動油（ステアリング・ホイスト）	L	270〈175〉
	アクスル／サスペンションシリンダ	L	265／93
	ブレーキ	L	36

最大積載質量は、標準仕様車が積むことのできる最大値を示します。
オプション、アタッチメント、燃料、積荷を含んだ車両総質量が、最大車両総質量を超えないようにして、お使いください。
* JIS K 2204

〈 〉内は交換容量　単位は、国際単位系によるSI単位表示。〔 〕内の非SI単位は参考値です。

●本機は改良のため、予告なく仕様変更することがありますのでご了承ください。　●掲載写真は一部販売車と異なる場合があります。
●本機をご利用される際の注意事項の詳細は、取扱説明書をご覧ください。　●本カタログの内容は、仕様パターン「M0006」をベースに記載しています。

●お問い合わせ先

KOMATSU

コマツ
https://www.komatsu.jp/ja

コマツカスタマーサポート株式会社
TEL.050-3481-5517
〒108-0072 東京都港区白金1-17-3 NBFプラチナタワー
URL https://kcsj.komatsu/

コマツ教習所
https://www.komatsu-kyoshujo.co.jp/
オペレータの養成・資格取得（大型特殊・車両系建機技能講習等）はご相談ください。

Form No. CJA00230-07　(2604) IP・SP